

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成25年12月12日 (2013.12.12)

【公開番号】特開2013-225949(P2013-225949A)

【公開日】平成25年10月31日 (2013.10.31)

【年通号数】公開・登録公報2013-060

【出願番号】特願2013-166745(P2013-166745)

【国際特許分類】

H 0 4 W 36/22 (2009.01)

H 0 4 W 36/38 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 W 80/04 (2009.01)

H 0 4 W 88/16 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 36/22

H 0 4 W 36/38

H 0 4 W 88/06

H 0 4 W 80/04

H 0 4 W 88/16

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月10日 (2013.10.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 アクセスネットワークと、第 2 のアクセスネットワークと、コアネットワークと、移動局とを含んで構成される移動通信システムにおける移動局であって、

コアネットワークへの通信路確立要求の送信と、コアネットワークへの A P N の通知と、コアネットワークからの I P アドレスを含む前記要求に対する応答の受信に基づいて、前記第 1 のアクセスネットワークと前記コアネットワークとを接続する第 1 のゲートウェイ装置と、前記 A P N に対応づけられる第 3 のゲートウェイ装置との間にトンネル転送路を含む、第 1 のアクセスネットワークを介した前記移動局と前記第 3 のゲートウェイ装置との間の第 1 の通信路を確立し、

コアネットワークへの通信路確立要求の送信と、コアネットワークへの A P N の通知と、コアネットワークからの I P アドレスを含む前記要求に対する応答の受信に基づいて、前記第 2 のアクセスネットワークと前記コアネットワークとを接続する第 2 のゲートウェイ装置と、前記 A P N に対応づけられる第 3 のゲートウェイ装置との間にトンネル転送路を含む、第 2 のアクセスネットワークを介した前記移動局と前記第 3 ゲートウェイ装置との間の第 2 の通信路をさらに確立し、

移動局によって決定されるフローと通信路との対応づけが管理される移動局ポリシーを保持し、前記移動局ポリシーに基づいて第 1 のフローと第 2 のフローとを第 1 の通信路を介して送信し、前記移動局ポリシーに基づいて前記第 3 のゲートウェイから送信される第 1 のフローと第 2 のフローとを第 1 の通信路を介して受信し、

コアネットワーク内の制御局によって前記第 1 のフローの切り替えが決定され、前記第 1 のフローの切り替え要求を受信した場合には、第 1 のフローの送受信を第 1 の通信路を

介して継続して実行し、第２のフローの送受信を第２の通信路に切り替えて継続することを特徴とする移動局。

【請求項２】

前記移動局ポリシーを含んで前記第１の通信路の確立要求メッセージをコアネットワークに送信し、移動局ポリシーを通知することを特徴とする請求項１に記載の移動局。

【請求項３】

前記移動局ポリシーを含んで前記第２の通信路の確立要求メッセージをコアネットワークに送信し、移動局ポリシーを通知することを特徴とする請求項１又は２に記載の移動局。

【請求項４】

第１のフローと、第２のフローを単一のＩＰアドレスを用いて通信を実行することを特徴とする請求項１から３の何れか一項に記載の移動局。

【請求項５】

第１アクセスネットワーク、第２のアクセスネットワーク及び制御局を含むコアネットワークと、移動局とを含んで構成される移動通信システムにおける制御局であって、

前記第１のアクセスネットワークと前記コアネットワークを接続する第１のゲートウェイ装置と、移動局から通知されるＡＰＮに対応づけられる第３のゲートウェイ装置との間にトンネル転送路を含む、第１のアクセスネットワークを介した前記移動局と前記第３ゲートウェイ装置との間の第１の通信路と、

前記第２のアクセスネットワークと前記コアネットワークを接続する第２のゲートウェイ装置と、移動局から通知されるＡＰＮに対応づけられる第３のゲートウェイ装置との間にトンネル転送路を含む、第２のアクセスネットワークを介した前記移動局と前記第３ゲートウェイ装置との間の第２の通信路の確立に伴い、移動局によって決定されるフローと通信路とを対応づけが管理される移動局ポリシーを受信し、

前記第１のフローの切り替えが決定された場合には、第１の通信路を介して通信を行っていたフローを第２の通信路に切り替えて通信を継続する通信路の切り替え要求を第１のゲートウェイ装置に送信することを特徴とする制御局。

【請求項６】

第１アクセスネットワークと、第２のアクセスネットワークと、制御局を含むコアネットワークと、移動局とを含んで構成される移動通信システムにおける制御局であって、

前記第１のアクセスネットワークと前記コアネットワークを接続する第１のゲートウェイ装置と、移動局から通知されるＡＰＮに対応づけられる第３のゲートウェイ装置との間にトンネル転送路を含む、第１のアクセスネットワークを介した前記移動局と前記第３ゲートウェイ装置との間の第１の通信路と、

前記第２のアクセスネットワークと前記コアネットワークを接続する第２のゲートウェイ装置と、移動局から通知されるＡＰＮに対応づけられる第３のゲートウェイ装置との間にトンネル転送路を含む、第２のアクセスネットワークを介した前記移動局と前記第３ゲートウェイ装置との間の第２の通信路の確立に伴い、移動局によって決定されるフローと通信路とを対応づけが管理される移動局ポリシーを受信し、

前記第１のフローの切り替えが決定された場合には、第１の通信路を介して通信を行っていたフローを第２の通信路に切り替えて通信を継続する通信路の切り替え要求を第３のゲートウェイ装置に送信することを特徴とする制御局。